

英語外部試験 ガイダンス

Max Classroom.net

関 孝平

今、何が起きているのか

スーパーグローバル大学

トップ型 13大学



北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY



東北大学
TOHOKU UNIVERSITY



東京大学
THE UNIVERSITY OF TOKYO



筑波大学
University of Tsukuba



TMDU
東京医科歯科大学



東京工業大学
Tokyo Institute of Technology



名古屋大学
NAGOYA UNIVERSITY



京都大学
KYOTO UNIVERSITY



大阪大学
OSAKA UNIVERSITY



広島大学



九州大学



慶應義塾大学



早稲田大学

グローバル化牽引型 24大学



千葉大学
Chiba University



東京外国語大学
Tokyo University of Foreign Studies

東京藝術大学



長岡技術科学大学
Nagaoka University of Technology



金沢大学
KANAZAWA UNIVERSITY



国立大学法人
豊橋技術科学大学



京都工芸繊維大学
KYOTO INSTITUTE OF TECHNOLOGY



国立大学法人
奈良先端科学技術大学院大学
NARA INSTITUTE of SCIENCE and TECHNOLOGY



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY



熊本大学
Kumamoto University



公立大学法人
国際教養大学
Akita International University

会津大学

ICU

国際基督教大学
INTERNATIONAL CHRISTIAN UNIVERSITY



芝浦工業大学



上智大学
SOPHIA UNIVERSITY



東洋大学



法政大学
HOSEI UNIVERSITY



明治大学
MEIJI UNIVERSITY



立教大学
RIKKYO UNIVERSITY



創価大学



立命館大学



国際大学
INTERNATIONAL UNIVERSITY OF JAPAN



関西学院大学
KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY



Shape your world
立命館アジア太平洋大学

大学は今、こう変わる

Applicants 受験生 [▶](#) Alumni 卒業生 [▶](#) Parents ご父母 MyWaseda 在学生・教職員 [▶](#) Visitors 一般・企業

Since 1882

WASEDA University

Waseda Vision 150 – Best Education, Best Research, Best Community

[Headlines](#) [Topics](#)

News ニュース

About Waseda 早稲田大学について

Academics 学部・大学院・図書館

Campus Life 早稲田の学生

Research 研究活動

Culture 早稲田文化

f t YouTube in

WASEDA University
2014 Guide Book



早稲田からWASEDAへ 大きく羽ばたく人になろう

グローバル化が進む社会の中で、広く日本や世界に貢献し、次代を担う人材が求められています。早稲田大学には、数多くの素晴らしい人材を輩出してきた輝かしい歴史があり、現在はグローバルリーダーの育成に力を注いでいます。世界を視野に入れ、新たな早稲田の伝統を創造していくのは、これから入学してくるあなたたちです。



大学は今、こう変わる

教育システムの改革

学生の多様性

	《H25年度実績》	《H35年度目標》
外国人留学生	4,415人 (8.4%)	9,165人 (19.2%)
留学経験者	3,076人 (6.3%)	10,650人 (27.6%)
語学力(外国語力基準を 満たす学生)	16,693人 (31.6%)	42,141人 (88.3%)

※外国人留学生・語学力(外国語力)は1日時点、留学経験者は1学年の総数

- ・海外大学との連携による英語学位プログラム拡充
- ・留学生向け日本語の学位プログラムの拡充
- ・クォーター制を活用した留学生受入れ、海外派遣
- ・海外派遣を促進する派遣プログラムの拡充
- ・チュートリアルイングリッシュの高度化
- ・アカデミックライティングの徹底的指導
- ・幅広い視野を持った人材を育成する、全学副専攻・副学位制度
- ・学部生1割減、大学院生2割増

入試の国際性

	《H25年度実績》	《H35年度目標》
TOEFL等外部試験の活用	395人 (4.4%)	3,580人 (40.0%)
奨学金許可の入学時伝達	1,552人 (39.9%)	3,250人 (75.7%)

- ・英語能力主要4技能の正確な測定のため、TOEFL等を全学部導入
- ・学内奨学金制度の入学許可時伝達型へのシフト
- ・途上国対象の渡日前「奨学金給付型AO入試」実施
- ・国際バカロレア資格取得者の出願・受入増、アドミッション・オフィサーの育成
- ・世界各地域から志願者をバランスよく確保
- ・日本語他の予備教育プログラムの開発
- ・入試開発オフィスにおける抜本的な入試改革の推進

国際開放性

	《H25年度実績》	《H35年度目標》
シラバスの英語化	2,656科目 (10.4%)	5,398科目 (25.0%)

- ・Waseda Vision 150の数値目標・達成度のWeb公開
- ・MOOCsなどを利用してすべての授業を公開
- ・教育情報の公表100%実施
- ・ネイティブスタッフによる多言語情報発信
- ・教育プログラムの開発での海外校友会活用

ガバナンスの改革

教職員の多様性

	《H25年度実績》	《H35年度目標》
外国人・外国で学位(教員)	760人 (45.3%)	1,380人 (75.0%)
外国人・外国で学位(職員)	93人 (8.3%)	173人 (15.4%)
女性(教員)	245人 (14.6%)	402人 (21.8%)
女性(職員)	381人 (33.9%)	401人 (35.6%)
年俸制(教員)	99人 (5.9%)	791人 (43.0%)
事務職員高度化	175人 (15.6%)	325人 (28.9%)

- ・研究者ネットワークとの連携による優秀な教員・研究員の獲得
- ・ワシントン大学と連携したFDの開発・実施
- ・Waseda Vision 150男女共同参画基本計画を着実に実行
- ・平成29年度を目途に専任教員の年俸制導入を検討
- ・スタッフディベロップメント(SD)の充実

教育の国際性

	《H25年度実績》	《H35年度目標》
外国語の授業	2,439科目 (12.7%)	4,129科目 (25.0%)
外国語のみで卒業 コース	50コース(32.9%) 12,661人(5.0%)	64コース(38.6%) 14,480人(9.4%)
ナンバリング	907科目 (3.6%)	21,590科目 (100%)

- ・グローバルエデュケーションセンターを中心とした科目の外国語化推進
- ・コースナンバリングの100%早期導入
- ・クォーター制を活用した留学促進
- ・英語学位取得コースの定員数・実施学部の増加
- ・学修ポートフォリオシステムによる個々の学修効果の把握
- ・国際社会で活躍する人材育成プロジェクト(QTEM)の充実
- ・早期卒業・入学、5年一貫制課程・留学プログラムを織込んだ「グローバル・オナーズプログラム」の提供

学生支援

	《H25年度実績》	《H35年度目標》
混在型学生宿舎 (外国人留学生)	549人 (49.5%)	3,000人 (83.6%)
混在型学生宿舎 (日本人学生)	989人 (2.0%)	1,422人 (3.7%)

- ・提携寮等を活用した学生寮の計画的展開
- ・ラーニングコモンズ拡充
- ・質の高い教育補助(TAo)の拡充
- ・スチューデントジョブ創出による15,000人雇用
- ・奨学金拡充、奨学金付入試、教育プログラム
- ・海外拠点における派遣学生への支援機能の強化
- ・インターンシップ・企業体験プログラム開発・提供によるキャリア支援

ガバナンスの適切性

- ・Waseda Vision 150のガバナンス改革のさらなる加速
- ・組織における責任と権限の一致
- ・教職員評価制度と給与体系の改革
- ・副総長の規程化、理事会・評議員会・教学関連会議の関係整理と仕組みづくり
- ・理事会への学外・女性・外国人有識者の参画
- ・意思決定を支援するためのIR機能の強化・充実
- ・国際ファンドレイジング機能強化

外国人留学生

8% → 19%

留学経験者

6% → 27%

語学力

31% → 88%

TOEFL等の入試活用

4% → 40%

シラバスの英語化

10% → 25%

外国人・外国学位教員

4% → 40%

外国人・外国学位職員

8% → 15%

外国語での授業

13% → 25%

外国語のみで卒業

5% → 9%

外国人留学生の寮

50% → 84%

早稲田大学
SGU構想調書 P6
(数字はH25、H35比較)

外部試験はどんなものがあるか

SGU公募の目標設定

3 (2) ①TOEFL等外部試験の学部入試への活用								
	平成25年度 (通年)		平成28年度 (通年)		平成31年度 (通年)		平成35年度 (通年)	
対象学部入学定員数 (A)		人		人		人		人
全入学定員数 (B)		人		人		人		人
割合 (A/B)	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%

どのぐらいの数値だと思いますか

SGU 外部英語試験の目標設定

トップ型	H25	H28	H31	H35		H25	H28	H31	H35
北海道大学	2%	3%	5%	5%	豊橋技術科学大学	0%	0%	85%	85%
東北大学	3%	3%	4%	5%	京都工芸繊維大学	10%	14%	17%	21%
筑波大学	29%	31%	100%	100%	奈良先端科学技術大学院大学	-	-	-	-
東京大学	1%	5%	7%	8%	岡山大学	0%	0%	19%	100%
東京医科歯科大学	2%	2%	3%	5%	熊本大学	0%	6%	100%	100%
東京工業大学	0%	0%	2%	3%	国際教養大学	89%	89%	90%	90%
名古屋大学	3%	5%	6%	8%	会津大学	0%	5%	8%	10%
京都大学	1%	2%	2%	2%	国際基督教大学	24%	26%	27%	27%
大阪大学	2%	3%	10%	10%	芝浦工業大学	0%	12%	25%	50%
広島大学	0%	94%	100%	100%	上智大学	25%	43%	50%	57%
九州大学	1%	1%	16%	16%	東洋大学	8%	10%	12%	15%
慶應義塾大学	9%	11%	11%	11%	法政大学	13%	16%	16%	28%
早稲田大学	4%	10%	22%	40%	明治大学	0%	2%	7%	12%
グローバル化率引型					立教大学	1%	10%	50%	50%
千葉大学	8%	8%	10%	10%	創価大学	24%	46%	46%	46%
東京外国語大学	0%	9%	9%	9%	国際大学	100%	100%	100%	100%
東京藝術大学	2%	2%	80%	100%	立命館大学	18%	23%	61%	70%
長岡技術科学大学	0%	4%	30%	100%	関西学院大学	5%	5%	5%	6%
金沢大学	0%	2%	8%	8%	立命館アジア太平洋大学	73%	88%	100%	100%

データは各大学SGU構想調書より: 30%以上は黄色

SGU 外国語での授業の目標設定

トップ型	H25	H28	H31	H35		H25	H28	H31	H35
北海道大学	3%	5%	9%	12%	豊橋技術科学大学	0%	8%	56%	92%
東北大学	5%	5%	7%	7%	京都工芸繊維大学	1%	1%	2%	3%
筑波大学	8%	8%	9%	10%	奈良先端科学技術大学院大学	-	-	-	-
東京大学	4%	6%	8%	11%	岡山大学	1%	2%	8%	18%
東京医科歯科大学	2%	2%	3%	4%	熊本大学	1%	4%	6%	10%
東京工業大学	3%	4%	5%	10%	国際教養大学	100%	100%	100%	100%
名古屋大学	7%	9%	9%	10%	会津大学	18%	39%	45%	50%
京都大学	4%	8%	20%	30%	国際基督教大学	15%	24%	32%	40%
大阪大学	2%	3%	4%	5%	芝浦工業大学	0%	6%	17%	34%
広島大学	2%	4%	9%	23%	上智大学	14%	16%	18%	21%
九州大学	6%	9%	20%	25%	東洋大学	2%	10%	11%	21%
慶應義塾大学	4%	5%	6%	8%	法政大学	7%	9%	10%	12%
早稲田大学	9%	11%	13%	25%	明治大学	1%	2%	3%	4%
グローバル化率引型					立教大学	4%	7%	10%	20%
千葉大学	1%	4%	11%	20%	創価大学	3%	7%	9%	13%
東京外国語大学	7%	9%	13%	14%	国際大学	-	-	-	-
東京藝術大学	0%	3%	5%	10%	立命館大学	4%	5%	8%	10%
長岡技術科学大学	0%	5%	20%	30%	関西学院大学	4%	5%	6%	8%
金沢大学	2%	7%	25%	50%	立命館アジア太平洋大学	45%	45%	48%	50%

データは各大学SGU構想調書より(学部の数字を使用):20%以上は黄色

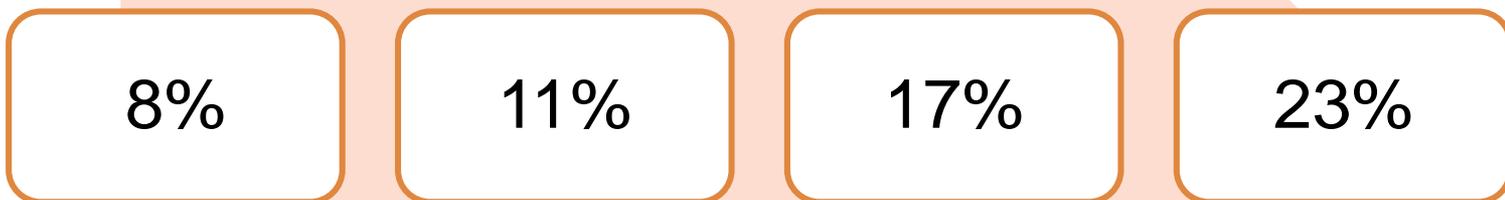
SGU 外部英語試験の目標設定

これからの大学事情はこうなる？

外部英語試験の入学者枠



外国語での学部授業 平均%



英語外部試験利用入試とは

どう活用されるのか

テストをどう使い、どう判断するかは大学による

出願資格

- 出願するためには定められた点数を超えなくてはならない

得点換算、満点換算

- 外部テストのスコアを英語の点数として換算する

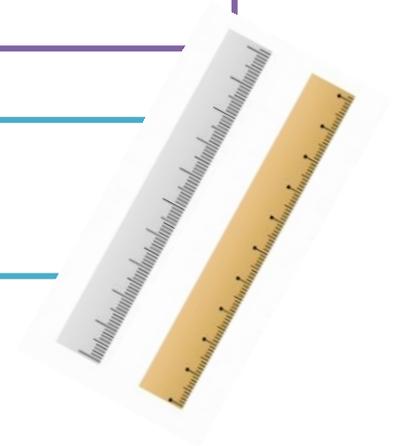
加算、加算(ベースアップ)

- 外部テストのスコアによって、スコアが加算される

書類審査

- 合否判定時に利用する

英語試験が免除されるかどうかは要確認



外部試験はどんなものがあるか

メインとなるのはTOEFL、TEAP、英検

海外進学にも対応できるハイレベルテスト

TOEFL

IELTS™

日本の大学受験に使う外部テスト

TEAP
Test of English for Academic Purposes

GTEC CBT
Global Test of English Communication
Computer Based Testing

ETS TOEFL Junior
COMPREHENSIVE

TOEIC

英検

UNIVERSITY of CAMBRIDGE
ESOL Examinations

Cambridge English

The most valuable range of English qualifications in the world

GTEC for STUDENTS

どの試験を受けるべきか

レベルと目的で考える

1

海外進学を目指したい
英語最難関校を目指したい
帰国生の英語力で勝負したい



 **TOEFL**
IELTS

2

幅広いレベル、学校で利用したい



 **英検**

3

英検以外のテストを使いたい



GTEC CBT
Global Test of English Communication
Computer Based Testing

4

上智のTEAP利用型を受けたい



 **TEAP**
Test of English for Academic Purposes

英語で何ができるのか

TASKに基づいたCan-Doの測定

What you know
何を知っているのか

単語、文法を理解している
読解問題を解ける

学習者の立場での測定

What you can do
何ができるのか

実際に英語を使う状況で
このタスクができる

英語利用者の立場での測定

究極のテストは「そのテスト対策 = スキルの向上」



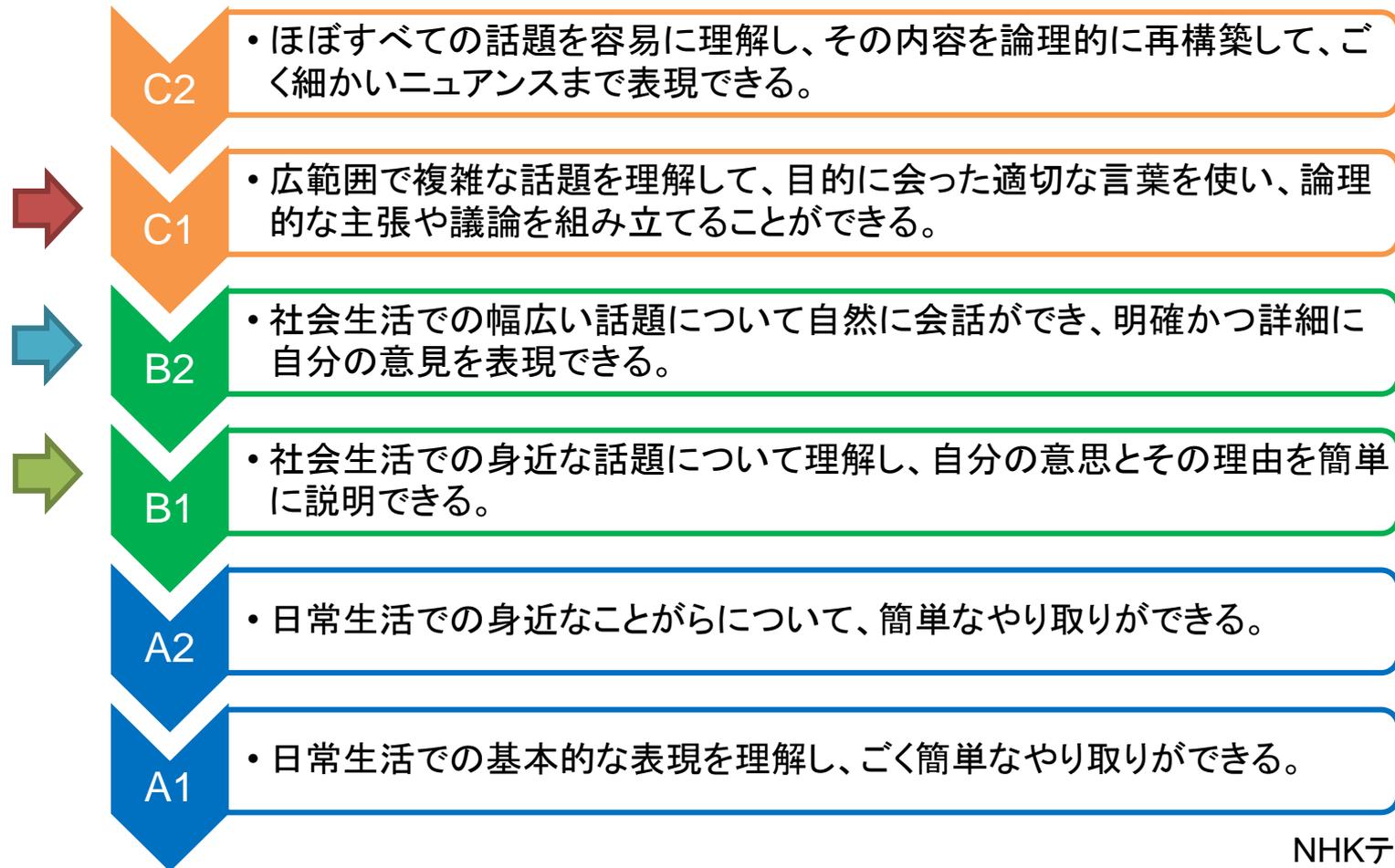
本当の英語利用の環境をできるだけ再現

- ・ 文法問題など、スキルと切り離されたものは測定しない

CEFR

Common European Framework of Reference of Language

ヨーロッパ全体で外国語の習得レベルを表すフレームワーク



CEFR

CEFR	Cambridge English	英検	GTEC CBT	GTEC for STUDENTS	IELTS	TEAP	TOEFL iBT	TOEFL Junior Comprehensive	TOEIC/ TOEIC S&W
C2	CPE (200+)				8.5-9.0				
C1	CAE (180~199)	1級 (2810-3400)	1400		7.0-8.0	400	95-120		1305-1390 L&R 945~ S&W 360~
B2	FCE (160~179)	準1級 (2596-3200)	1250-1399	980 L&R&W 810	5.5-6.5	334-399	72-94	341-352	1095-1300 L&R 785~ S&W 310~
B1	PET (140~159)	2級 (1780-2250)	1000-1249	815-979 L&R&W 675-809	4.0-5.0	226-333	42-71	322-340	790-1090 L&R 550~ S&W 240~
A2	KET (120~139)	準2級 (1635-2100)	700-999	565-814 L&R&W 485-674	3.0	186-225		300-321	385-785 L&R 225~ S&W 160~
A1		3級-5級 (790-1875)	-699	-564 L&R&W -484	2.0				200-380 L&R 120~ S&W 80~

CEFR

日本人高校生のCEFR

		読む	聞く	書く	話す
	C2	—			
	C1	(1級)			
	B2	(準1級)	0.2%	0.3%	0.0%
	B1	(2級)	2%	2%	1%
	A2	(準2級)	25%	22%	13%
	A1	(3-5級)	73%	76%	87%

各テストの概略

TEAPとは



- ・ 上智大学と英検協会が開発
- ・ アカデミックな場面での英語運用能力を測定
- ・ 日本の高校生を対象とした大学入試レベルを想定
- ・ 学習指導要領に準拠
- ・ 英検でいえば準2級～準1級程度
- ・ 4技能試験(2技能～4技能で選択)
- ・ 各技能100点満点、合計400点
- ・ 年3回受験可能
- ・ 2016年度より TEAP CBTがスタート



GTEC-CBTとは

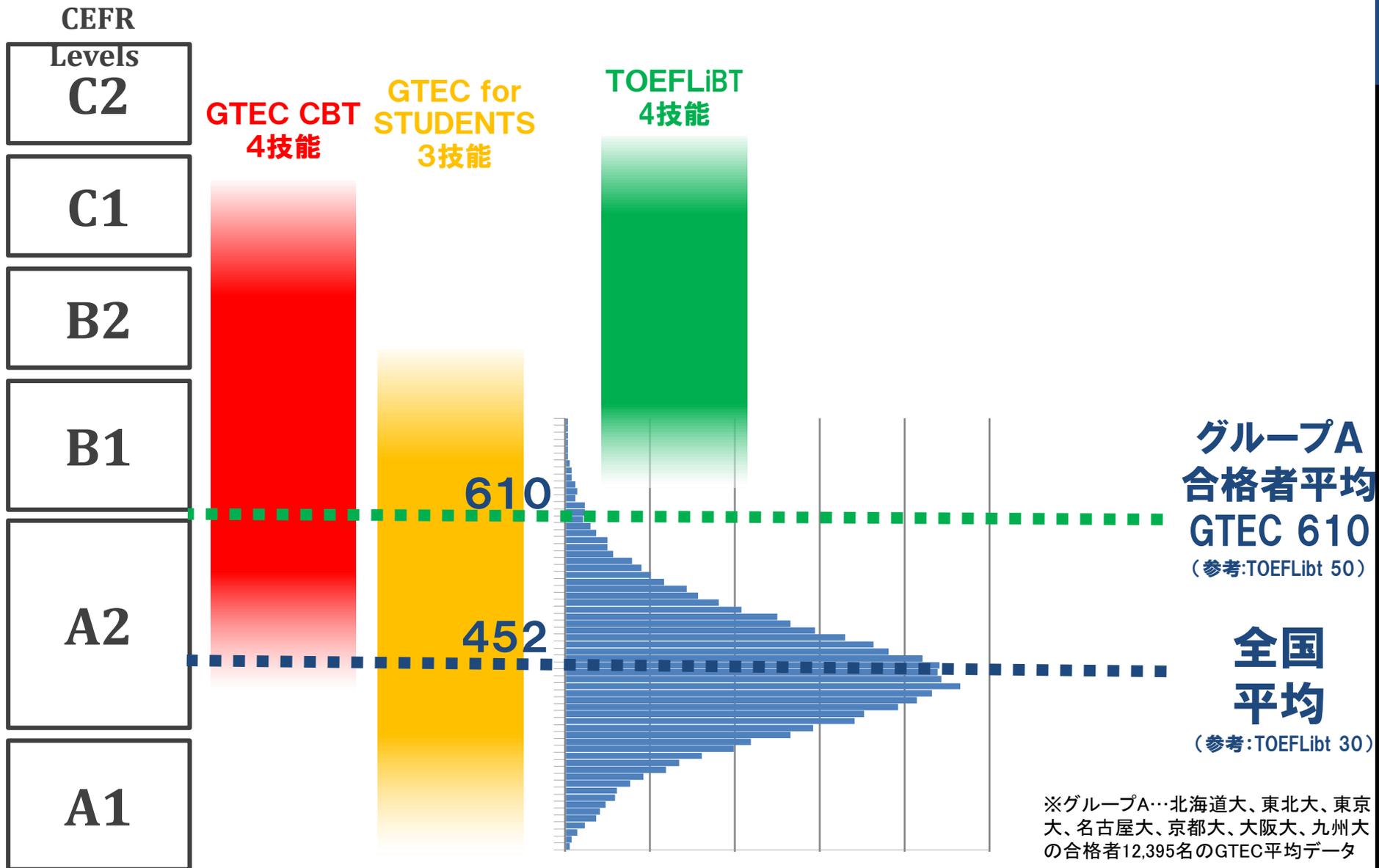
GTEC CBT

Global Test of English Communication
Computer Based Testing

- Benesseグループで作成
- 日常生活 + アカデミックな素材
- Computer-Based形式
- IRT、CATを採用し、各個人に合わせた出題と測定
- GTEC for Studentsとの接続
- 各技能350点、合計1400点



GTEC-CBTの測定能力レベル



IRTとCAT

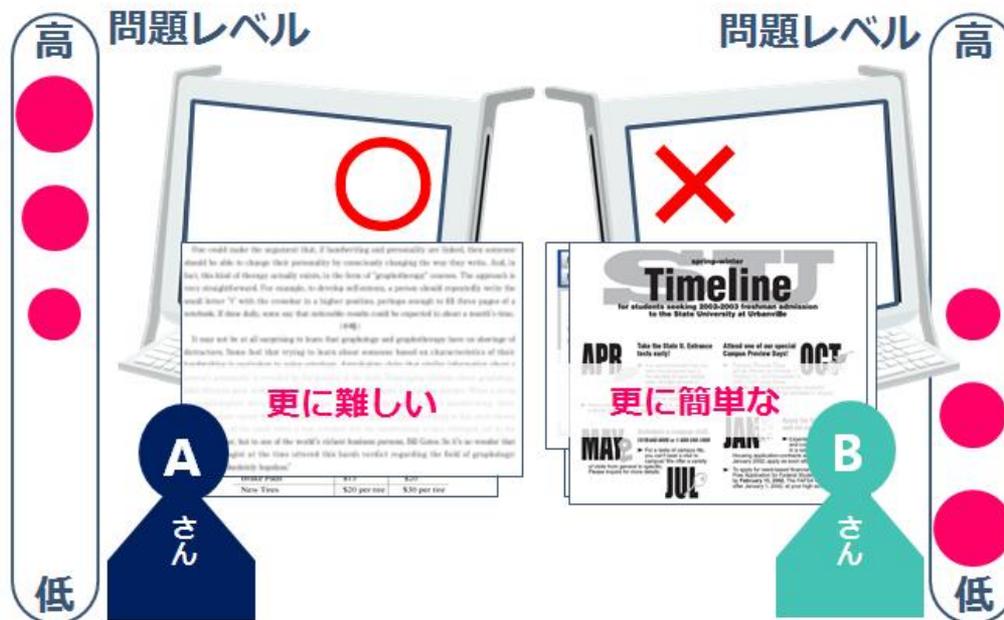
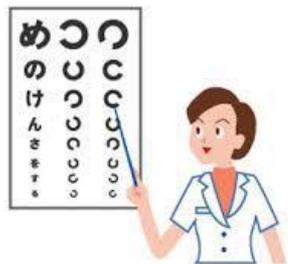
Computerがテストレベルを調整する

IRT (Item Response Theory)

同じ1問でも難易度によって得点が変わってくる

CAT (Computer Adapted Test)

受験者のレベルに合わせて、問題の難易度を調整する



イメージ提供:
Benesse

GTEC-CBTのテスト構成

測定技能	問題数	試験時間	満点スコア	解答方法
Listening	約40問	約35分	350点	マウスクリック形式による 選択
Reading	約40問	約55分	350点	マウスクリック形式による 選択
Speaking	7問	約20分	350点	マイク付きイヤホンでの音 声録音による解答
Writing	6問	約65分	350点	キーボードでのタイプ入力 による解答
Total		約175分	1400点	

GTEC-CBTとの換算表

CEFR	GTEC for STUDENTS	GTEC CBT	センター試験得点率
B2~C1		1400	
		1350	
B2		1300	
		1250	
		1200	
B1	805	1150	
	770	1100	100%
	740	1040	95%
	700	1000	-
	675	950	90%
	650	900	85%
	610	830	80%
A2	570	800	75%
	550	760	70%
	520	720	65%
	500	700	-
	485	690	60%
	480	680	55%
A1	470	640	50%
	450	610	45%
	430	580	40%
	410		

GTEC CBT
Challengeライン
GTEC for
STUDENTS
500点前後

対象：GTEC for STUDENTSとセンター試験を同年度内に両方受験している高校3年生
データ数：99,329 2012年度(25,303),2013年度(31,458),2014年度(42,568)(GTEC for STUDENTSを年度内に複数回受験している場合は除外)
センター試験は英語計250点(筆記+リスニング)を200点に換算

GTEC-CBT 利用大学

Benesse調べ
2016年1月13日現在

- 九州大学
- 長崎大学
- 大分大学
- 首都大学東京
- 北九州市立大学
- 共愛学園前橋国際大学
- 麗澤大学
- 亜細亜大学
- 学習院大学
- 昭和女子大学
- 創価大学
- 玉川大学
- 立教大学
- 中京大学
- 京都産業大学
- 同志社女子大学
- 関西大学
- 関西学院大学
- 神戸学院大学
- 九州ルーテル学院大学

2015年度に加えて

- 北海道教育大学
- 千葉大学
- 東京大学
- 東京海洋大学
- 鳥取大学
- 山口県立大学
- 北海学園大学
- 西武文理大学
- 神田外語大学
- 専修大学
- 大東文化大学
- 中央大学
- 東洋大学
- 獨協大学
- 武蔵野大学
- 桜美林大学
- 北陸大学
- 愛知淑徳大学
- 名城大学
- 名古屋外国語大学
- 藤田保健衛生大学
- 立命館大学
- 大阪女学院大学
- 近畿大学
- 摂南大学
- 畿央大学
- 西南学院大学
- 福岡大学
- 立命館アジア太平洋大学

2015、16年度に加えて

- 宮城教育大学
- 筑波大学
- 群馬大学
- 名古屋工業大学
- 金沢大学
- 九州工業大学
- 静岡文化芸術大学
- 愛知県立大学
- 明治大学
- 金沢星稜大学

20大学

2015年度入試

49大学

2016年度入試

59大学

2017年度入試

英検

英検

英検の成績表に、 英検CSEスコアが登場！



＜2016年度第一回（6月実施）より変更＞

これまで毎回変動していた合格点が**固定化**！

英語能力を明確な数値で表すことが可能に

この数値が「**英検CSEスコア**」



合格点の固定化でこう変わる

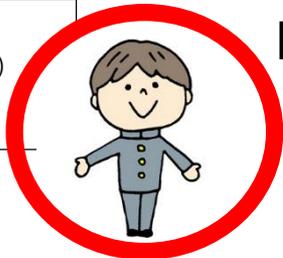
準2級の一次試験の例 ※細かいスコアの算出は推定です。

<2015年まで> 全体問題数の6割程度で合格

A君

R 45/45 + L 8/30
⇒TOTAL 53/75 (約7割)

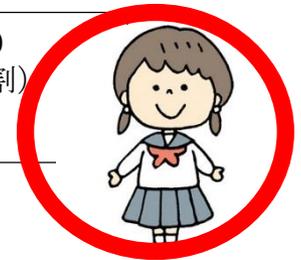
合格!



Bさん

R 23/45 + L 30/30
⇒TOTAL 53/75 (約7割)

合格!



<2016年から> 合格基準スコアに届いていれば合格

※準2級の合格基準スコアは878/1200

A君

R 600/600 + L 160/600
(45/45) (8/30)
⇒TOTAL 760/1200

不合格



Bさん

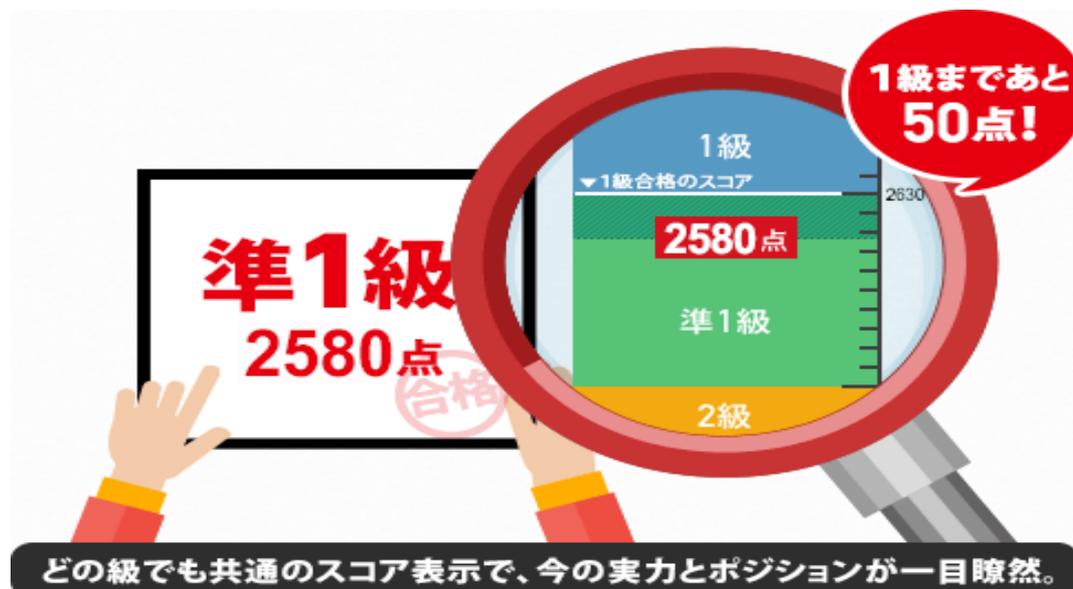
R 300/600 + L 600/600
(23/45) (30/30)
⇒TOTAL 900/1200

合格!



英検CSEスコアとは

新しい英検の成績表は、
国際標準規格CEFRに対応した「英検CSEスコア」を導入！
級の合否に加えて、ユニバーサルなスコア尺度CSEを
英検の各級で表記したものです。
スコアが表示されるから、英語力が客観的に評価できます。



英検CSEスコアの特徴

CSEに
対応しているから、
英語力の評価が
より客観的に

英検CSEスコアは、
英検5級から1級まで
全級に対応

技能別にそれぞれに
スコア表示するから、
苦手部分が
一目瞭然

「スコア=数値」で
目標設定できるから、
学習モチベーションが
向上

◆自分の今の英語力や伸長度が一目でわかる

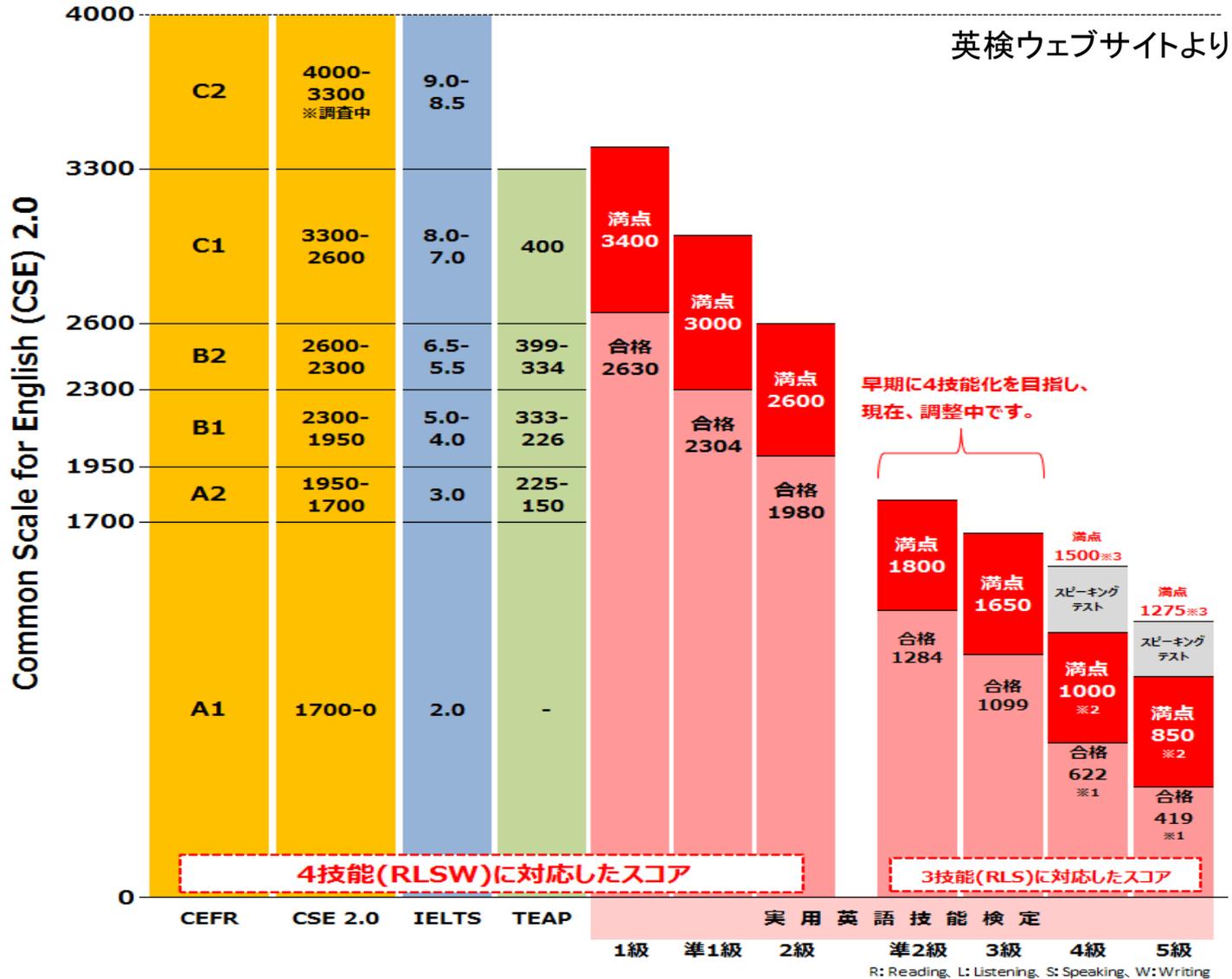
◆英検級のステップアップはもちろんのこと、生涯学習にも最適な指標として

◆国際標準規格CEFRにも対応

⇒ 英語4技能のスコア＋トータルスコアの表示



CEFRとの比較



英検スコア 実際にはどうなる

1 技能ごとにスコアが均等に配分されている

<各級の技能ごとの満点スコア>

準1級:750点 2級:650点 準2級:600点

2 同じ正答数であっても回次によりスコアは異なる

3 合格するためには、技能のバランスが重要！



問題はどう変化した？

準1級

- ・英作文問題の形式が変わるよ！

Eメール形式 ⇒ エッセイ形式(120～150語)



2級

- ・英作文が導入されるよ！
- ・整序問題がなくなるよ！
- ・長文空欄補充は少し難しくなるよ！
- ・試験時間が10分伸びるよ！



準2級

- ・英作文の導入
- ・問題数が少なくなるよ！
- ・長文空所補充は少し難しくなるよ！



留学生に求められる英語力

- ① アメリカの大学で学ぶ際に必要な英語力を測定するテスト
- ② 1年間で180国、のべ70万人が受験
- ③ 現行のTOEFL試験はiBT(Internet-Based Testing)方式



形式	満点	特徴
PBT	301～677点	リスニング、文法、リーディング
CBT	0～300点	ライティングが加わる コンピューターが学習者のレベルに合わせて問題を選択
iBT	0～120点	スピーキングが加わる 文法問題の廃止 Integrated Taskが増加

TOEFL

Test of English as a Foreign Language

厳しい！どうする！？日本人のTOEFL！

- ① 「読む」「聞く」「話す」「書く」の4セクション構成
- ② 同時に複数の技能を測定する問題(Integrated Task)がある
- ③ 文章量が多い (700語程度の長文)

TOEFLアジア平均点

1	シンガポール	100点
2	インド	91点
3	マレーシア	89点
15	中国	76点
20	韓国	72点
28	日本	65点

- ・全体平均点
⇒ **アジア28位／28国中**
- ・Speaking 平均点
⇒ **147位／147国中**

R	L	S	W
15	17	15	18

IELTS

International English Language Testing System

- ① 海外留学や海外移住の際に必要となる、英語力を判断するテスト
- ② イギリス、オーストラリア、ニュージーランドへ留学する際、多くの場合スコアの提出が必要
- ③ アメリカ、カナダでも、IELTSを採用する機関が増えている
- ④ 日本人にはTOEFLよりも受けやすい



形式	問題数	特徴
リスニング	40問	日常会話、日常生活を扱った説明、学術的対話 等
リーディング	40問	社会科学、人文学、自然科学等の長文読解
ライティング	2問	図や表 等の説明(150字以上)、小論文(250字以上)
スピーキング	3部	自己紹介、スピーチ、ディスカッション

首都圏の大学をピックアップ

早稲田大学 文、文化構想



一般入試：英語4技能テスト

文50名、文構70名： 国語と地歴だけで合否判定

英語4技能テスト

【4技能テスト基準点】

英語4技能テスト（TEAP、IELTS、実用英語技能検定（英検）、TOEFL（iBT））の何れかにおいて下記の基準点・基準級を上回っている者について、国語と地歴2教科の合計点により判定します。

国語・地歴それぞれにおいて合格基準点を設けており、基準点に満たない場合は、不合格となります。

技能	TEAP	IELTS	実用英語技能検定※		TOEFL® iBT
			2016年2月～2016年3月 受験者	2016年4月以降 受験者(CSE2.0)	
総点	280	6	1級/準1級 合格者	2200	60
Reading	65	5		500	14
Listening	65	5		500	14
Writing	65	5		500	14
Speaking	65	5		500	14

英語で差がつかない + 一般入試が競争激化

早稲田大学 国際教養



一般入試：英語4技能テスト

英語試験100点 → 85点 + 外部試験が15点分の加点に

英語4技能テスト (15点)

【英語4技能テスト評価方法】

実用英語技能検定	TOEFL® iBT	素点換算(15点満点)
1級 合格	95以上	15点
準1級 合格	72~94	10点
2級 合格	42~71	5点
準2級 合格 以下	41以下	0点
未提出(出願可)		0点

受験者減か？ でもレベルは変わらない

上智大学 TEAP利用型入試



- 2017年度から全学部で4技能を必須としている
- TEAP利用型は、他教科でも文章理解力、論理的思考力など総合的な力を問うものにシフト → 社会では論述問題を含む
- TEAP利用型入試で受験する選択科目が同一の複数学科に出願できる。
- TEAPを複数回受験した場合、**技能別ハイスコアを組み合わせ**て出願できる。

TEAP入試の国語は基本的に上智大学の一般入試とあまり変わりませんねー。

国語科A先生

世界史もあまり変わりませんね。一般的な私大向けの勉強をしていれば解けるかと。論述対策は必要ですけどね。

世界史B先生

日本史は一般入試とは全く傾向が違いますね。教科書の知識を表面的に覚えているだけでは対応できません。特別な対策が必要です。

日本史C先生

上智大学 TEAP利用型入試



- ・ 2015年度より、約2割をTEAP利用型入試とした
- ・ 初年度は基準点が低く、なんなく基準点を超えてしまった
- ・ 2015年度： TEAP、総合グローバルの影響 → 前年度比1.20倍
- ・ 2016年度より基準点が15点ほどUP
- ・ 2017年度から全学部で4技能に移行 → 敬遠される可能性
- ・ 2015年度： 文学部系ではTEAP利用が多く、外国語系統が少ない傾向
- ・ TEAP利用入試の方が一般入試より偏差値1～2低いか(B動向調査)
- ・ TEAP利用型は、他教科でも文章理解力、論理的思考力など総合的な力を問うものにシフト → 400字程度の記述を含む
- ・ 英語ができる生徒に不利か？ …… 英語で差がつかない



上智大学TEAP利用型試験問題例①

日本史

問6 次に掲げた図は、仏教に基づく六道輪廻の世界を苦しみとして描き出し、極楽浄土への信仰を喚起した「六道絵」(聖衆来迎寺蔵)と呼ばれる絵画の一部である。「人道不浄相」と名づけられたこの部分は、人間の遺体が朽ち果てるさまを克明に追い、この世の無常なあり方を強く訴えかけて、「九相図」という独立したジャンルにも展開してゆく。よって、この図は仏教思想を喧伝するための布教のツールといえるが、同時に、古代・中世に一般的であった庶民の葬法を伝える史料ともなっている。図に表われたその葬法とはどのようなものであったか、史料3・4を参考にしつつ、150字以内で論述しなさい。

○六道輪廻……死者は、生前の行いの善悪によって、6つの世界へ生まれ変わり死に変わりを繰り返す、という考え方。○九相……「人道不浄相」で人間の遺体が朽ち果ててゆく9つのプロセスで、源信撰『往生要集』などに基づく。

上智大学TEAP利用型試験問題例②

世界史

設問3 本文中の仮説では、先住民が狩猟・採集にもとづいて部族単位で分散的に生活していたことが後のイギリス領13植民地の構造に影響を与えたとされている。この仮説を参考にした場合、メキシコとアンデス高原を中心とするスペイン領ラテンアメリカでは、13植民地と対照的な社会構造が形成された理由について、どのように考えることができるであろうか。具体的な歴史上の事実を補足しながら、350字以内で論じなさい。

学習院大学 国際

一般入試プラス方式



英語は外部試験で得点化： 国語と地歴だけで合否判定

換算 得点	GTEC CBT	旧 英検 ※	新 英検 ※※ CSE スコア	TOEFL iBT	IELTS™	TEAP	ケンブリッジ 英検	TOEIC® L&R+ TOEIC® S&W
200	1,400	1級	1級	100	7.0	390	Advanced (CAE)以上	1,300
180	1,250	-	準1級 2,540	70	6.0	340	First(FCE)	1,030
160	1,200	準1 級	準1級	62	5.5	310	-	910
140	1,140	-	2級 2,260	54	5.0	280	-	840
120	1,080	-	2級 2,120	48	4.5	250	-	700
100	1,000	2級	2級	42	-	210	Preliminary (PET)	650

英検準1級
180点

英検2級
100点

英検2級じゃ実質落とすぞ、と言っているようなもの



次々増える外部試験利用入試

【2018入試】入試変更点のお知らせ①（英語外部試験利用入試）

入試情報 | 2017.04.20

2018年度入試より、英語外部試験利用入試（一般入試）は、以下の通り変更となります。
各学部・学科が指定する英語外部試験の基準を満たすことで英語科目が免除となる、1科目入試です。

■英語外部試験利用入試の新規導入

2018年度入試より、新たに法学部法律学科・国際政治学科、理工学部（全学科、ただし航空操縦学専修は除く）で英語外部試験利用入試を実施します。

■対象となる英語外部試験の追加（GTEC CBT）

英語外部試験利用入試の対象試験に、新たにGTEC CBTを追加します。

対象学部：法学部法律学科・国際政治学科（新規）、人間環境学部、現代福祉学部、スポーツ健康学部、情報科学部、理工学部（新規）、生命科学部

入試結果から見る

学習院大学 国際

一般入試B方式

入試方式	定員	受験者	合格者	実質倍率	合格者 平均SS
A方式	80	2311	349	6.6	65.3
B方式	20	---	---	---	62.8

中央大学

2017年度入試 方式別の募集人数、倍率

	一般入試 個別試験		一般入試 英語検定		統一入試		センター 単独		センター 併用	
	募集	倍率	募集	倍率	募集	倍率	募集	倍率	募集	倍率
法	587	3.5	---	---	104	5.9	190	非	76	非
経済	279	6.5	12	2.9	80	6.6	70	非	25	非
商	516	6.0	---	---	73	5.8	150	非	40	非
文	506	3.4	備考	3.6	60	4.6	130	非	---	---
総合 政策	113	9.1	10	3.9	20	4.5	40	非	30	非
理工	538	3.6	---	---	---	---	84	非	163	非

中央大学

過去2年間の入試方式別 合格者平均SS

	2017年度					2016年度				
	一般 個別	一般 英語	一般 統一	セ 単独	セ 併用	一般 個別	一般 英語	一般 統一	セ 単独	セ 併用
法 (3科)	70.7	---	71.6	73.0	69.7	70.2	---	69.7	71.9	68.7
法 (4科)	70.7	---	70.7	---	---	68.7	---	68.9	---	---
経済	62.5	59.2	65.8	---	---	60.3	---	65.4	---	---
商	62.6	---	64.3	63.7	62.8	61.8	---	65.1	63.6	64.5
文	63.5	62.2	63.9	66.1	---	63.5	---	64.5	66.1	---
総合 政策	63.7	56.2	63.7	68.5	66.7	63.3	---	65.1	67.6	66.7
理工	59.8	---	---	63.6	60.3	60.8	---	---	64.3	61.7

法政大学

2017年度入試 方式別の募集人数、倍率

	一般入試 個別試験		一般入試 英語検定		統一入試 (T方式)		センター B&C	
	募集	倍率	募集	倍率	募集	倍率	募集	倍率
経済 (国際)	119	4.8	5	3.9	25	5.9	15	3.2
現代 福祉	112	5.6	5	3.2	25	6.6	28	5.0
人間 環境	135	7.3	5	19.8	30	8.2	23	6.4
情報 科学	70	5.4	4	4.3	10	8.0	26	4.0
GIS	20	7.0	5	4.2	10	17.0	10	5.5
スポ (健康)	25	7.9	5	4.8	83	9.9	15	7.8
生命 科学	80	4.1	9	5.3	18	7.7	42	3.7

法政大学

過去2年間の入試方式別 合格者平均SS

	2017年度				2016年度			
	一般 個別	一般 英語	一般 統一	セ B&C	一般 個別	一般 英語	一般 統一	セ B&C
経済 (国際)	59.5	55.5	60.2	64.3	58.7	---	58.4	63.4
現代 福祉	60.4	59.5	59.3	60.3	59.1	---	56.5	59.1
人間 環境	61.6	54.2	59.1	65.0	58.8	63.6	58.2	63.4
情報 科学	56.5	57.5	56.5	58.4	55.7	61.8	56.5	57.4
GIS	67.9	57.2	67.2	68.6	68.2	51.1	67.2	68.3
スポ (健康)	58.7	---	58.4	62.6	58.7	---	61.6	62.6
生命 科学	62.0	57.0	57.5	62.3	60.6	55.1	57.4	61.6

立教大学

2017年度入試 方式別の募集人数、倍率

	一般入試 個別試験		全学部入試 3科		全学部入試 (グローバル)		センター 3&4科	
	募集	倍率	募集	倍率	募集	倍率	募集	倍率
文	380	5.7	100	4.0	29	4.1	96	3.3
現心理	99	9.3	40	5.2	6	5.5	54	4.0
法	235	4.0	55	5.5	12	6.8	50	3.4
経済	292	8.7	80	5.1	22	6.2	75	5.2
経営	124	14.5	46	7.2	36	3.8	45	8.3
社会	225	9.2	51	5.4	15	4.0	72	3.9
観光	225	6.5	25	5.2	10	6.0	40	3.9
コミュ	167	7.8	50	5.1	9	4.6	55	5.1
異文化	60	14.0	10	13.1	5	14.5	8	14.1
理	157	4.0	26	5.3	5	3.5	36	3.1

立教大学

過去2年間の入試方式別 合格者平均SS

	2017年度				2016年度			
	一般 個別	全学 3科	全学 グロ	セ 3、4科	一般 個別	全学 3科	全学 グロ	セ 3、4科
文	65.3	65.0	64.5	68.9	64.5	63.2	62.7	68.2
現心理	66.7	64.3	65.2	67.0	63.5	66.0	57.7	66.8
法	66.8	63.0	67.4	68.3	65.4	64.0	63.4	67.5
経済	65.8	68.2	68.1	68.5	66.3	66.7	59.8	67.1
経営	69.5	69.2	68.8	69.5	66.9	68.7	71.9	68.8
社会	68.3	71.7	78.3	68.6	67.1	67.5	70.0	68.5
観光	63.3	63.8	63.4	66.7	63.5	65.1	65.0	66.3
コミュ	62.3	59.7	65.5	63.0	59.0	60.1	60.0	62.9
異文化	71.1	69.8	62.9	71.3	68.8	67.8	59.4	69.2
理	63.0	62.4	60.0	64.6	62.8	62.7	58.8	66.6

上智大学

2017年度入試 方式別の募集人数、倍率、合格者SS

	一般入試 個別試験			一般入試 TEAP利用型		
	募集	倍率	平均SS	募集	倍率	平均SS
文	296	4.0	71.2	80	4.5	66.4
神	14	7.2	54.3	10	6.2	62.7
外国語	247	4.7	71.6	72	3.5	67.2
法	192	4.9	73.7	53	5.2	71.0
経済	105	5.4	69.1	25	2.7	62.9
総合グロ	100	4.9	72.2	40	3.6	67.6
総合人間	167	6.1	69.5	50	4.5	64.6
理工	150	4.2	67.7	60	2.6	63.9

2014年度の高倍率は翌年から落ち着く、偏差値層は一般よりも低い状態続く

早稲田大学 文・文化構想

文学部

入試方式	定員	受験者	合格者	実質倍率	合格者平均SS
一般・個別	390	7720	850	9.1	72.6
一般・英語	50	350	182	1.9	67.4
セ単独	25	965	172	5.6	78.7
セ併用	25	671	172	3.9	75.9

文化構想学部

入試方式	定員	受験者	合格者	実質倍率	合格者平均SS
一般・個別	430	9835	886	11.1	71.9
一般・英語	70	528	293	1.8	68.0
セ単独	35	830	124	6.7	76.9
セ併用	35	895	256	3.5	71.4

早稲田大学 文・文化構想

(早稲田大学教育に関する情報交換会 資料より)

8月の全国模試の志願者動向

学部	募集人員	志願者数	単純倍率
文	50	118	2.4
文化構想	70	170	2.4



このままでは実質倍率は1倍以下で定員割れという状況

実際の入試

学部	募集人員	志願者数	単純倍率
文	50	368	7.4
文化構想	70	543	7.8

動向の予測をはるかに上回る志願者、ただしまだ比較的低倍率

早稲田大学 文・文化構想

(早稲田大学教育に関する情報交換会 資料より)

2017年度入試 一般入試における併願者合格者数

文学部

	受験者数	合格者数	実質倍率
一般入試全体	8,270	850	9.73
一般と4技能の併願者	293	64	4.46

文化構想学部

	受験者数	合格者数	実質倍率
一般入試全体	10,205	886	11.1
一般と4技能の併願者	423	83	4.95

4技能受験者の多くは一般入試と併願、4技能の倍率の低さで合格率UP

早稲田大学 文・文化構想

(早稲田大学教育に関する情報交換会 資料より)

2017年度入試 検定別の志願者数、合格者数

	文			文化構想		
	志願者	合格者	合格率	志願者	合格者	合格率
TEAP	133	60	45%	203	114	56%
IELTS	5	1	20%	6	3	50%
英検	215	115	54%	312	169	54%
TOEFL	15	6	40%	23	7	32%
計	368	182	50%	543	293	54%

TOEFL、IELTSは帰国生のようなハイレベルな生徒しか受験しない
→ 他教科が弱く、差がついたか？(サンプル数が少なく、あくまでも可能性)

受けるべきか...

受けるべきか...

そう思うなら受けておけ

点数取れればラッキー、ダメモトでもいい

- 一般受験の場合： 準備・対策はほどほどに
(スピーキング、ライティングは練習必要)
- 高3・夏までのテストで次をどうするのか考える

受けることにマイナスはない

メリットとデメリットを知っておく

メリット

- ① 得点換算、満点換算、加点は英語できる生徒には大きなメリット
- ② 英語の得点を事前に確保することで、入試当日には受けなくて良い。
⇒ 受験勉強を他の2科目に集中できる(ただしその学校だけなら)
- ③ 複数回チャレンジして、スコアを伸ばすことができる
- ④ 志望大学受験の機会を増やすことができる
- ⑤ 外部テストの結果を複数の大学・学部に利用することができる
- ⑥ テストの勉強が英語のスキルを伸ばすことに直結する
- ⑦ 募集枠が少ない分、入学定員の厳格化による合格減の影響がない
- ⑧ まだまだ普通入試より、倍率、偏差値が低い傾向がある

メリットとデメリットを知っておく

デメリット

- ① 出願資格は、英語での点差がつかなくなる
 - 英語を得点源にしたい生徒には不利になることがある
 - 英語が苦手ない生徒にはメリット
- ② 外部試験利用大学が少ない
- ③ 外部試験利用入試の募集人員が少ない
 - ただし、倍率は普通入試よりも低い傾向がある
- ④ 大学によって利用できる外部試験の種類が異なる
- ⑤ まだまだ定着が薄く、倍率、合格者偏差値が大きく上下することがある
 - 入試動向の予測が付きにくい

情報を得る

Webで調べよう

Listening 聞く **S**peaking 話す **R**eading 読む **W**riting 書く

検索したいキーワードを入力



▶ よくあるご質問 ▶ お問い合わせ ▶ 懇談会について

運営：英語4技能 資格・検定試験懇談会

英語4技能試験情報サイト

大学入学者
選抜制度
先進的な取り組み
事例



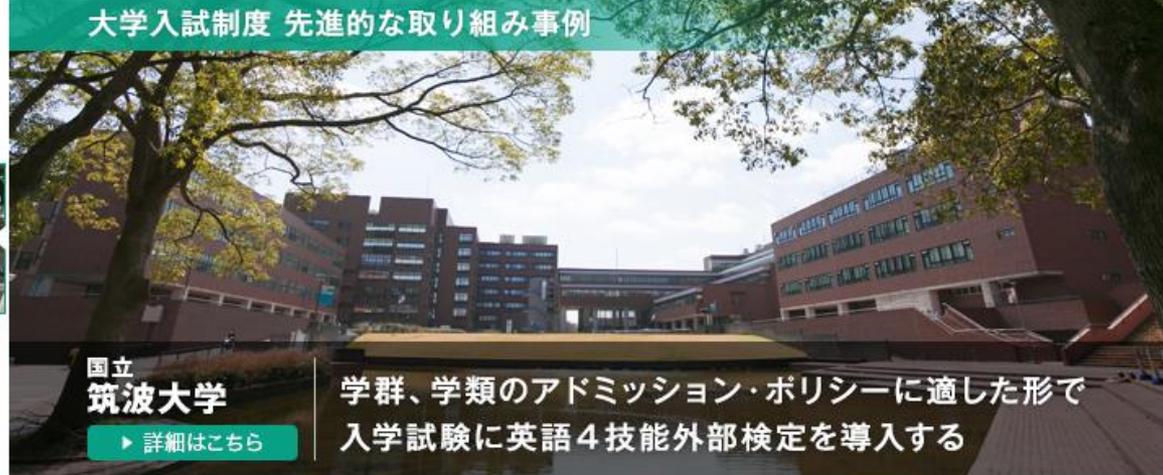
大学入学者
選抜制度
先進的な取り組み
事例



授業等活用事例



大学入試制度 先進的な取り組み事例



国立
筑波大学

▶ 詳細はこちら

学群、学類のアドミッション・ポリシーに適した形で
入学試験に英語4技能外部検定を導入する

文部科学省
英語教育 関連情報

▶ 新たな英語教育のための改革とその背景

▶ 入学者選抜改革における
英語4技能の評価

▶ 資格・検定試験の活用促進において
重視すべき事項

▶ 英語教育関連

資格・検定試験
関連情報

▶ 資格・検定試験 比較一覧表

▶ 資格・検定試験CEFRとの対照表

▶ CEFRについて

▶ 資格・検定試験に関する基礎資料

大学入学者選抜
および授業等活用事例

▶ スペシャルインタビュー

▶ 大学入学者選抜制度
先進的な取り組み事例

▶ スーパーグローバル
大学/ハイスクール導入事例

▶ 授業等活用事例

資格・検定試験一覧

GTEC CBT

英検
実用英語技能検定

TEAP
Test of English for Academic Purposes

Cambridge English

外部試験利用入試リスト

Max Classroom.net
英語外部試験利用入試リスト 2017年2月18日版

Max Classroom.net

英語外部試験利用入試リスト

更新日: 2017年 2月18日

作成者: 関 李平
協力者: 米倉 晋一、大飼 由佳子

大学名	学部	入試形式	募集人員	活用方式	活用の内容	ケンブリッジ 英検	英検	GTEC CBT	GTEC FS	IELTS	TEAP 4技能	TEAP 2技能	TOEFL iBT	TOEFL Jr. Comp.	TOEIC + SW	TOEIC	国連 英検	備考
愛知大学	全て	一般(センター)		満点換算	基準を満たした場合、センター試験の英語を満点に換算する		準1級			5.5	334		72		1095	785		
愛知大学	国際コミュニケーション	公募推薦(一般)		出願資格	出願資格として設定		2級			4.0	280		48		790	550	B級	
愛知学院大学	文	公募推薦(グローバル特待制度)		提出書類	資格を満たした場合、グローバル特待生として募集する		準1級	1080		4.5	280		57			760		
愛知学院大学	情報科	推薦(愛知県内枠)		満点換算	基準を満たした場合、スコアを英語の点数を170%~2100%に換算する		①準2級 ②2級	①700 ②1000	①485 ②675				①25 ②40	①305 ②320	①510 ②780	①350 ②550		・TOEFL Junior Standard④①640、②740が活用可
愛知淑徳大学	全て	AO(資格・検定部門)		出願資格 総合評価	出願資格として設定 基準に応じて①C、②B、③Aと換付をします		①PET ②準1級 ③FCE	①700 ②600 ③1200	①4.5 ②5.5				①48 ②61			①2490 ②600	①C級 ②B級 ③B級	・全国高等学校英語検定①①級も活用可 ・全国工業高校リスニング英検①2級、②1級も活用可
青山学院大学	国際政治経済(国際コミュニケーション)	一般(B方式)	10	出願資格 差なし	出願資格として設定 試験では英語以外の科目で合否判定をします		準1級			5.0			57			560		・TEAP CBTは除く
青山学院大学	総合文化政策	一般(B方式)	55	出願資格 差なし	出願資格として設定 試験では英語以外の科目で合否判定をします		2級	850		4.0		100	42			500		・TEAP CBTは除く
青山学院大学	地球社会共生	一般(B方式)	30	出願資格 差なし	出願資格として設定 試験では英語以外の科目で合否判定をします		2級	1100		4.5		110	50			500		・TEAP CBTは除く
青山学院大学	経済(経済、現代経済デザイン)	一般(B方式、C方式)	計15	出願資格 満点換算	スコアを英語の満点に換算する 差別の個別試験は行わない						○							・満点換算表は公表されていない?
青山学院大学	文(英米文)	一般(C方式)		出願資格 差なし	出願資格として設定 試験では英語以外の科目で合否判定をします						280							・各技能85点以上 ・TEAP CBTは除く
青山学院大学	文(英米文)	自己推薦		出願資格 総合評価	出願資格として設定 試験では英語以外の科目で合否判定をします						300		68			730		・TEAP CBTは除く
青山学院大学	地球社会共生	自己推薦		出願資格 総合評価	出願資格として設定 総合評価として合否判定をします		2級			4.5-5.0	226		50-54			500-550		・資格により基準が異なる ・TEAP CBTは除く
亜細亜大学	経営 国際関係 都市創造	AO(グローバル人材育成)	計23	出願資格 総合評価	出願資格として設定 総合評価として合否判定をします		2級	880	800				52			500		
亜細亜大学	経営 国際関係 都市創造	公募推薦	計135	出願資格	出願資格として設定 総合評価として合否判定をします		2級	880	800				52			500		・TOEIC Bridge 155も可
いわき明星大学	全て	一般(センター利用)		満点換算	基準を満たした場合、一般試験の場合は190点、センター試験利用の場合は180点と満点換算する		2級	1000	730				42		790	670		
立リサバト音楽大学	全て	一般		試験免除	基準を満たした場合、個別の試験の英語を免除する				450			80	40			400		
お茶の水女子大学	お茶の水女子大学	AO(新フロンポルト)	計20	推薦措置	合否判断の際に換算する(詳細確認可)		○	○		○	○		○			○		・該当資格を持っていないでも受験可
お茶の水女子大学	お茶の水女子大学	推薦		推薦措置	合否判断の際に換算する(詳細確認可)		○	○		○	○		○			○		・該当資格を持っていないでも受験可
お茶の水女子大学	お茶の水女子大学	推薦		推薦措置	合否判断の際に換算する(詳細確認可)		○	○		○	○		○			○		・該当資格を持っていないでも受験可
学習院大学	国際社会	一般(B方式)	20	満点換算	基準点に応じて①100点、②120点、③140点、④180点、⑤180点、⑥200点に換算する 個別試験の英語は免除となり、英語以外の科目の筆記試験で受験する		①PET ②準2級A ③準2級 ④準1級 ⑤FCE ⑥CAE	①700 ②600 ③500 ④1030 ⑤1100 ⑥1400	①7.0 ②6.0 ③5.5 ④5.0 ⑤4.5 ⑥	①210 ②220 ③255 ④270 ⑤290 ⑥390		①42 ②48 ③54 ④62 ⑤70 ⑥100		①650 ②700 ③840 ④910 ⑤1030 ⑥1300				
学習院大学	国際社会	AO入試	20	出願資格 総合評価	出願資格として設定 総合評価として合否判定をします		準1級	1000	750	5.0	280		57		850	850		・TEAPを複数回受験した場合は、各技能の最高点の合計
学習院大学	国際社会	公募推薦	若干名	出願資格 総合評価	出願資格として設定 総合評価として合否判定をします		2級		580		210		45			500		・TEAPを複数回受験した場合は、各技能の最高点の合計
学習院大学	経済	公募推薦	若干名	出願資格 総合評価	出願資格として設定 総合評価として合否判定をします		2級	850	580	4.5		110	45			500		
鹿児島大学	全て	一般 推薦(B)		満点換算	基準を満たした場合、センター試験の英語を満点に換算する	FCE	準1級	1250		5.5	334		72	341	1095			